

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部署	金額(円)	補助元又は委託元
WT1ペプチドとゾレドロン酸を添加した樹状細胞による急性骨髄性白血病に対する細胞免疫療法(臨床第I相/前期第II相試験)	石川 隆之	血液腫瘍内科	6,500,000	補 委 株式会社メディネット
新規免疫細胞治療法の開発	門脇 則光	血液腫瘍内科	1,980,000	補 委 SBIイミュノセラピー・プランニング(株)
新規免疫細胞治療法の開発	門脇 則光	血液腫瘍内科	18,700,000	補 委 SBIバイオテック(株)
骨髄異形成症候群に対する病態解明・治療法の開発に関する研究	内山 卓	血液腫瘍内科	2,000,000	補 委 難治性疾患克服研究事業継続
特発性造血障害に関する調査研究	内山 卓	血液腫瘍内科	2,000,000	補 委 難治性疾患克服研究事業新規
ATLに対する有効な造血幹細胞移植/細胞・免疫療法の開発	内山 卓	血液腫瘍内科	11,200,000	補 委 文部科学省特定領域研究継続
Vif/APOBEC3Gの相互作用を標的とした新規抗HIV-1薬の開発	高折 晃史	血液腫瘍内科	7,200,000	補 委 エイズ対策研究事業新規
薬剤耐性HIVの発生機序とその制御方法に関する研究	高折 晃史	血液腫瘍内科	5,000,000	補 委 エイズ対策研究事業継続
成人T細胞白血病の腫瘍特異的治療の開発に向けた基礎的研究	菱澤 方勝	血液腫瘍内科	1,800,000	補 委 文部科学省若手研究(B)新規
メタボリック症候群治療を標的としたトランスレーショナルリサーチ(SRP)	中尾 一和	内分泌代謝内科	90,000,000	補 委 塩野義製薬(株)
C型ナトリウム利尿ホルモンの機能解析	中尾 一和	内分泌代謝内科	2,200,000	補 委 中外製薬
急性期疾患におけるNgal等急性期蛋白の機能および動態についての検討	中尾 一和	内分泌代謝内科	2,200,000	補 委 中外製薬
循環調節ペプチドによる心血管細胞機能の調節機序解明と診断・治療応用に関する研究	中尾 一和	内分泌代謝内科	1,800,000	補 委 国立循環器病センター
抗肥満、血管再生因子としての生理活性ペプチドの治療応用	中尾 一和	内分泌代謝内科	1,500,000	補 委 国立循環器病センター
心臓血管ホルモンのトランスレーショナルリサーチ(SRP)	中尾 一和	内分泌代謝内科	90,000,000	補 委 第一三共(株)(第一製薬(株))

注)1国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3「補助又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

小計15

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部署	金額(円)	補助元又は委託元	
肥満症およびメタボリックシンドロームとその合併症に対する医療機器・用具の開発(SRP)	中尾 一和	内分泌代謝内科	90,000,000	補 委	ジェイ・エム・エス
C型ナトリウム利尿ホルモンの機能解析	中尾 一和	内分泌代謝内科	2,200,000	補 委	中外製薬株式会社
メタボリックシンドローム治療薬の創薬研究	益崎 裕章	内分泌代謝内科	4,000,000	補 委	大日本住友製薬(株)
保健指導への活用を前提としたメタボリックシンドロームの診断・管理のエビデンス創出のための横断・縦断研究	中尾 一和	内分泌代謝内科	2,400,000	補 委	循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業継続
高齢者医療とQOL改善に対するグレリンの臨床応用とその基盤的研究	中尾 一和	内分泌代謝内科	1,600,000	補 委	長寿科学総合研究事業継続
脂肪細胞由来ホルモン、レプチンのトランスレーショナルリサーチの推進	中尾 一和	内分泌代謝内科	66,942,000	補 委	医療技術実用化総合研究事業新規
脂肪内分泌代謝学を基盤としたメタボリック症候群のトランスレーショナルリサーチ	中尾 一和	内分泌代謝内科	14,430,000	補 委	文部科学省基盤研究(S)継続
新規の膵B細胞機能・増殖・再生調節機構としての脂肪酸-GPR40シグナルの意義	中尾 一和	内分泌代謝内科	3,200,000	補 委	文部科学省萌芽研究新規
間葉系幹細胞を用いた骨欠損・骨代謝疾患の治療法の開発	三浦晶子(RPD) 中尾一和教授	内分泌代謝内科	1,100,000	補 委	文部科学省特別研究員奨励費継続
ヒト脂肪組織由来血管前駆細胞および中胚葉系幹細胞の再生療法への応用	田浦大輔(DC2) 中尾一和教授	内分泌代謝内科	900,000	補 委	文部科学省特別研究員奨励費新規
β細胞再生を目的とした、組織特異的遺伝子欠損マウスによるβ細胞分化分子機構の解明	細田 公則	内分泌代謝内科	2,080,000	補 委	文部科学省基盤研究(C)継続
新規鉄結合蛋白Ngalの腎疾患における発現調節及びその病態生理的意義の解明	森 潔	内分泌代謝内科	1,560,000	補 委	文部科学省基盤研究(C)継続
レプチンを用いた新しい糖尿病治療法の開発	海老原 健	内分泌代謝内科	2,860,000	補 委	文部科学省基盤研究(C)新規
心筋細胞の機能維持におけるNRSF-NRSE系とPPAR系とのクロストークの解明	原田 昌樹	内分泌代謝内科	2,860,000	補 委	文部科学省基盤研究(C)新規
ナトリウム利尿ペプチド受容体優性阻害型アイソフォームの病態生理的意義の検討	田村 尚久	内分泌代謝内科	1,430,000	補 委	文部科学省基盤研究(C)継続

注)1国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。  
2「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。  
3「補助又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部署	金額(円)	補助元又は委託元	
代謝異常症候群モデルマウスの病態解析	益崎 裕章	内分泌代謝内科	7,400,000	補 委	文部科学省特定 領域研究継続
NADPHを仲立ちとする酵素ネットワークに焦点 を当てた脂肪組織機能異常の機序解明	益崎 裕章	内分泌代謝内科	5,850,000	補 委	文部科学省基盤 研究(B)新規
CNP/GC-B系による骨伸長促進メカニズムの 解明と骨系統疾患治療への展開研究	八十田 明宏	内分泌代謝内科	2,860,000	補 委	文部科学省基盤 研究(C)新規
ヒトES細胞からの骨格筋細胞の分化誘導とその内 分泌臓器としての分化過程の解明	曾根 正勝	内分泌代謝内科	2,000,000	補 委	文部科学省若手 研究(B)新規
Notchシグナルによる膵内分泌細胞発生機構の 解明と再生医療への応用	藤倉 純二	内分泌代謝内科	1,700,000	補 委	文部科学省若手 研究(B)新規
誘導型コンディショナルノックアウトマウスを用い たCTGFの腎疾患における役割	横井 秀基	内分泌代謝内科	2,200,000	補 委	文部科学省若手 研究(B)新規
間葉系幹細胞を用いた脂肪萎縮性糖尿病に対する新 規細胞治療法の開発	野口 倫生	内分泌代謝内科	1,380,000	補 委	文部科学省若手 研究(スタート アップ)継続
FK506のマイクロスフェア腸用製剤に関する実 験的検討	千葉 勉	消化器内科	110,000	補 委	アステラス製薬
高周波フードナイフの開発	宮本 心一	消化器内科	1,100,000	補 委	フジノン(株)
切除不能進行膵癌(局所進行又は転移性)に対する Gemcitabine療法 / TS-1療法 / Gemcitabine+TS-3併用療法の 第Ⅲ相無作為化比較試験	千葉 勉	消化器内科	145,200	補 委	大鵬薬品工業 (株)
難治性炎症性腸管障害に関する調査研究	千葉 勉	消化器内科	1,200,000	補 委	難治性疾患克服 研究事業継続
炎症性腸疾患の画期的治療法に関する臨床研究	千葉 勉	消化器内科	4,000,000	補 委	難治性疾患克服 研究事業継続
消化器臓器由来細胞の初期化と、それを用いた再生 医療	青井貴之(DC2) 千葉勉教授	消化器内科	900,000	補 委	文部科学省特別 研究員奨励費新 規
Perfusion CTを用いた重症急性膵炎における早期 の膵実質血流の解析	辻喜久(DC1) 千葉勉教授	消化器内科	900,000	補 委	文部科学省特別 研究員奨励費新 規
QOLの向上をめざしたがん治療法の開発研究	武藤 学	消化器内科	3,500,000	補 委	第3次対がん総 合戦略研究事業 継続

注) 1国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3「補助又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。